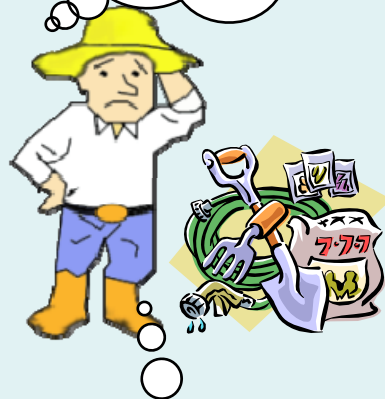


# 肥料コストの抑制に取り組んでみませんか？

21肥料年度(平成21年7月～)も肥料の高値傾向が続く中、肥料コストの抑制に向けた一層の取組が必要な状況となっています。

肥料の値段がまだ高く、経営が苦しいなあ。



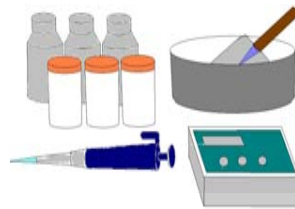
肥料を減らしたいけど、どうしたらうまく減らせるかなあ。

肥料コストの抑制につながる、土壌診断や新しい技術の導入の取組を支援します。

3戸以上で構成される農業者グループによる以下の取組を支援します。

## 【過剰施肥の抑制】

補助率:10/10



土壌診断及び診断結果に基づく施肥設計の実施に必要な経費を支援します。

支援対象となる取組の例

- ・土壌診断の実施
- ・診断結果に基づく処方箋の作成
- ・適正施肥の指導

## 【地域資源の効率利用の推進】



土壌診断に基づく施肥設計の見直しを行った上で、地域の有機資源の活用により、化学肥料を減らす取組を支援します。

取組の例(1)

- ・地域で十分に利用されていない有機資源(例えば、メタン発酵消化液)の導入効果の検証に必要な機械や資材の導入

補助率:1/2以内



取組の例(2)

- ・緑肥作物のすき込みやたい肥の施用など、化学肥料の低減効果を考慮した地域有機資源の活用

助成額: 300円/a × 取組面積

安定的な経営に役立ちます！

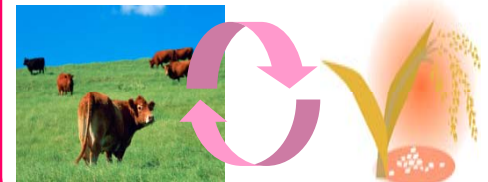
肥料コストを抑えた経営を実現できます。

これだけ肥料コストが抑えられれば、これからの経営も安心だね。



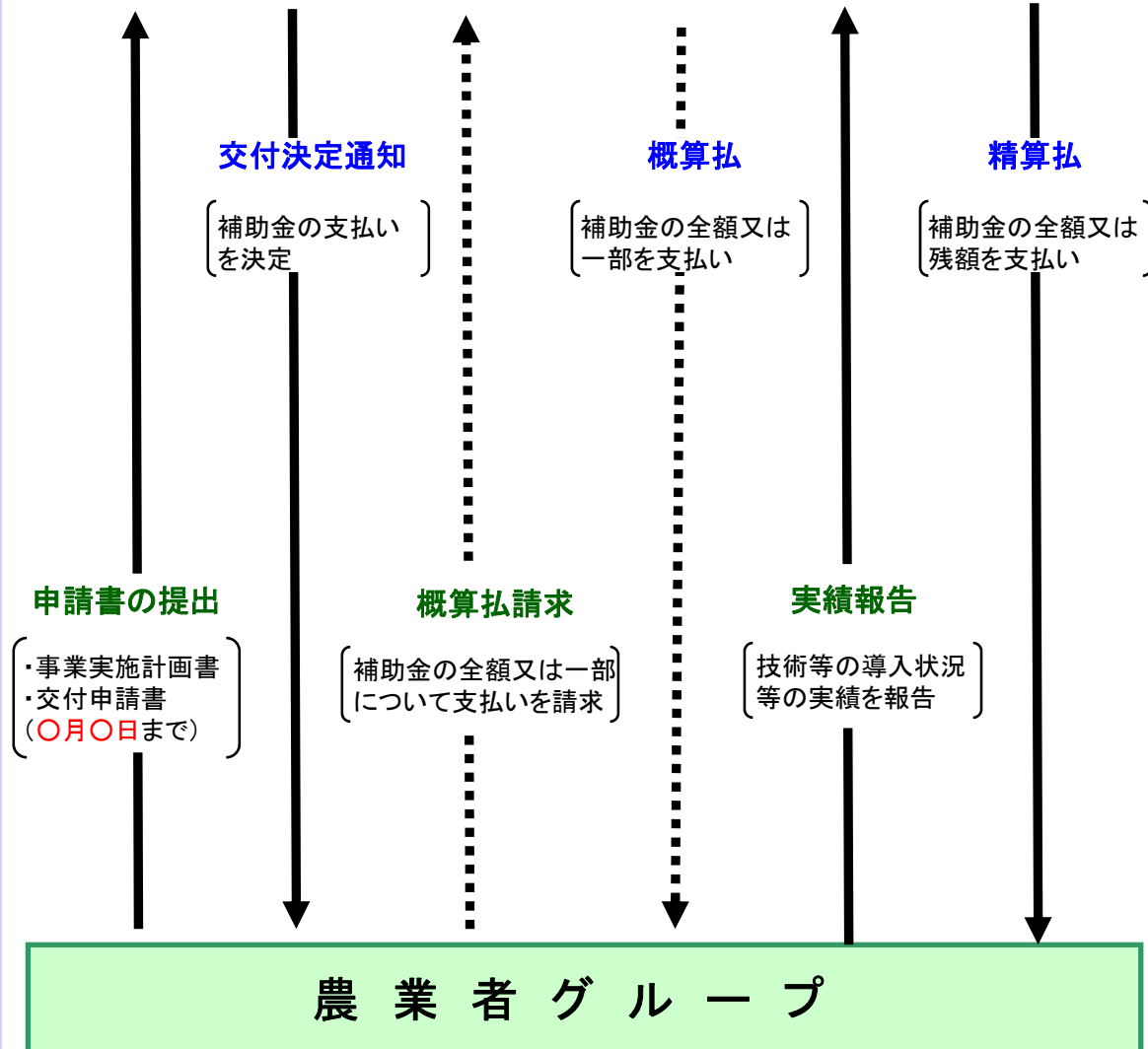
地域資源の活用もできます！

地域の資源を肥料として有効活用することで、資源の循環利用につながります。



## 手続きの流れ(イメージ)

### 都道府県協議会



## お問合せ先

- 都道府県協議会
- 東北農政局生産経営流通部農産課 022-221-6179  
(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)
- 関東農政局生産経営流通部農産課 048-740-0402  
(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県)
- 北陸農政局生産経営流通部農産課 076-232-4302  
(新潟県、富山県、石川県、福井県)
- 東海農政局生産経営流通部農産課 052-223-4622  
(岐阜県、愛知県、三重県)
- 近畿農政局生産経営流通部農産課 075-414-9021  
(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)
- 中国四国農政局生産経営流通部農産課 086-224-9411  
(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県)
- 九州農政局生産経営流通部農産課 096-353-7381  
(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県)
- 沖縄総合事務局農林水産部農畜産振興課 098-866-1653  
(沖縄県)
- 農林水産省生産局農業環境対策課 03-3502-5951  
農業生産支援課 03-6744-2111  
(北海道)

平成21年7月14日